

命脅かす
オスプレイ

飛行訓練中止と着陸帯の即時撤去を求めよ

赤嶺議員が政府を厳しく追及 (衆院予算委員会)



ハッチを開けて、バケツを吊りながら飛行するオスプレイ 撮影/大西照雄氏

日本共産党の赤嶺政賢議員は2月13日の衆院予算委員会で、沖縄での米軍垂直離着陸輸送機オスプレイの飛行実態をとりあげ、米軍の運用を優先する政府の姿勢を厳しく追及しました。質問の要旨を紹介します。

日本共産党

ぶつかるのではないかと住家の電気をつけ相図(宜野座村) 夜間1時間余に16回も飛来し、屋根すれすれに飛行

オスプレイが沖縄に配備されてから四カ月。自由

当然の要求だ。

勝手に飛び回り、重さ三トンのブロックをつり下げ

●小野寺五典防衛大臣 実態を把握し、米側に伝えていきたい。

て集落上空で飛行訓練を行い、夜間訓練も野放しなのが実態です。赤嶺議員は、宜野座村の着陸帯から約200メートルの場所にある民家で、夜間1時間余の間に16回もオスプレイが飛来し、最大98・9デシベルの騒音(電車通過時のガード下に相当)を記録していると指摘。生活を脅かしている実態を突き付けました。

◎赤嶺議員 県民は、住民の安全よりも米軍の運用を優先する姿勢がこうした事態をつくり出している

◎赤嶺議員 オスプレイが屋根すれすれに飛行し、夜はぶつかるのではと恐ろしくなっており、2階にかけあがって電気をつけて相図するそうだ。『人が住んでるぞ』と。これでは生活ができない。住宅地に近いオスプレイの着陸帯、これを即時撤去というのは

2012年
11月7日夜
午後7時35分、45分、50分、53分、55分、同8時00分、07分、17分、20分、26分、29分、34分、39分、41分、43分、45分
(計16回飛来、住民の記録から)

オスプレイ 宜野座村での飛行実態

騒音で授業が中断。飛行の6割が日米合意違反 なぜアメリカに何も言えないのか

赤嶺議員は、同県名護市内の小・中学校や高専から「授業に支障」などの訴えが相次いでいることをあげ、「学校や病院など人口密集地域上空の飛行を避ける」「ヘリモードは米軍基地内に限る」とした日米合意違反そのものと追及。「精査中」と繰り返す政府に対し、「合意を守らせる態度がもともとなし」と厳しく抗議をしました。

百十八件、六割が日米合意に違反するという内容だ。政府はどう対応したのか。

●小野寺防衛大臣 一つ一つ御指摘の点について合意内容について違反に当たるかどうかの精査をしている。

◎赤嶺議員 沖縄県は去年暮れ、配備後の運用状況をまとめた調査結果を政府に提出した。配備後二カ月間で確認された五百七十七件の飛行のうち、実に三

◎赤嶺議員 日米合意自体が抜け穴だらけだが、精査しなくても違反は(現地を)見ればわかる。こんな乱暴な運用をされても、アメリカに合意違反だと言えない政府の態度に厳しく抗議する。

民間上空で水筒落下。「今後も起る危険がある」(赤嶺)

赤嶺議員は、オスプレイが飛行中に同県宜野湾市内の民間地へ水筒を落下させた事故(5日)について追及。オスプレイがこれまでも乗員自身や洗浄液などの落下事故を繰り返してきたことをあげ、「オスプレイは後部ハッチを開けた状態で飛行する。今後

い事故が沖縄県民の心に深く刻まれている。民間地域上空での飛行訓練をやめ、住宅地に隣接した基地を閉鎖する以外に、問題の根本的解決を図ることはできない。政府として責任をとるべきだ。

●小野寺防衛大臣 米軍の運用上の問題。再度確認し、もし危険性があるのであれば、懸念を伝えたい

◎赤嶺議員 これまでも数え切れぬほどの米軍機からの落下事故が沖縄では繰り返されてきた。痛まし

オスプレイ後部ハッチからの落下事故

2011年 アフガニスタンで、離陸中の機体の後ろの方から乗組員が荷物とともに滑り落ちて死亡

2013年1月 カリフォルニア州南部のサンディエゴで、洗浄液19リットルが入った容器を落下。自動車修理店の屋根を突き破り、車六台に被害。